

2022年度研究助成プログラムワークショップ（中間報告会）

つながりがデザインする未来の社会システム ニューノーマル時代に再考する社会課題と新しい連帯に向けて

日 時	2022年8月21日（日） 13:00 - 17:00（開場：12:30～） 17:00 - 18:00（希望者のみ交流会）
場 所	国際文化会館 BI階 ルーム2～4 住所：東京都港区六本木5-11-16 TEL：03-3470-4611 最寄駅：東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 詳細は https://www.i-house.or.jp/access.html
形 式	対面（一部の方はオンライン参加）
参加者	21年度助成対象者及びメンバー、IFIトヨタ財団フェロー、選考委員長、有識者 「先端技術と共創する新たな人間社会」助成対象者、財団関係者

【プログラム】

13:00-13:05 開会のごあいさつ 中西 寛 氏（選考委員長/京都大学大学院法学研究科 教授）

13:05-15:00 第1部 中間報告会

下記の6名に中間報告、IFIトヨタ財団フェローの2名にプロジェクト紹介をしていただき、選考委員長・有識者からコメントしていただきます。

13:05-13:55 セッション ①

鈴木 研悟 氏 「ゲーミングを活用する持続可能な将来ビジョン共創の提案
—ミニ・スマートアース構想を題材として」

佐藤 理恵 氏 「コロナ禍での交流減・政治不信により深刻化した若者の政治離れ解消の
ためのDX活用による市民参加型地方自治プロセスの研究」

SHARIFI Ayyoob 氏 「Assessing impacts of the COVID-19 pandemic on compact cities
and exploring pathways for green and just recovery based on
interlinkages between humans, environment, and technology: Insights
from Tokyo and Shanghai」

コメント：佐倉 統 氏（東京大学大学院情報学環 教授）

亀山 康子 氏（国立環境研究所社会システム領域 上級主席研究員）

13:55-14:45 セッション②

- 松山 聖央 氏 「ヒトとモノの承認関係を手がかりとする『自宅』環境の包括的研究
—環境美学、建築・都市計画論、芸術実践の融合的アプローチから」
- 歌川 達人 氏 「日本映画業界におけるジェンダーギャップ・労働環境の実態調査」
- 阿部 朋恒 氏 「地域で学ぶ・地域と学ぶ —ICTを活用したネットワーク構築型
フィールド教育モデルの開発」

コメント：亀山 康子 氏（国立環境研究所社会システム領域 上級主席研究員）
中西 寛 氏（選考委員長/京都大学大学院法学研究科 教授）

14:45-15:00 セッション③

- 佐野 友紀 氏 「仲介者の視点から、自然とのつながりと、しなやかな地域の未来を
デザインする」
- 江 欣樺 氏 「持続可能なリンの循環ネットワーク構築：物質—技術—社会の重層的
考察とシナリオ検証」

15:00-15:20 休憩

5分間ストレッチ体操

by 吉岡 マコ 氏（NPO 法人シングルマザーズシスターフード 代表理事）

15:20-16:55 第2部 ワークショップ

「ニューノーマル時代と包摂社会～人と人との新しい連帯に向けて」

「自己」や「自立」、「主体」とは何か、あるいは、どのように定義されるべきなのか？第2部では、ニューノーマル時代に向けた新しい人と人との連帯について、3つのプロジェクトの中間報告を踏まえた全体ディスカッションを行います。コメンテーターには、＜特定課題＞「先端技術と共創する新たな人間社会」の助成対象者である望月茂徳さんを迎え、いま技術が人々のコミュニケーションに与えつつある変化、それに伴う包摂社会の新しいかたちについて、みなさんと議論できればと思います。

岩岡美咲氏・篠田恵氏 「24時間介助が必要な重度身体障がい者の就労にむけた実現戦略
— 介助付き就労を阻む社会システムの合理性を運動論から問いなおす」

池内 朋子 氏 「社会的孤立高齢者が支援を拒む要因の解明 —迷惑をかけてもいい社会
をめざして」

佐藤 絵理 氏 「地域を超えたピアサポートを実現するひとり親支援プログラムの開発
—『主体性』の回復から『新しい連帯』が実現する過程の検証」

コメント：望月 茂徳 氏（2019年度特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」）

全体ディスカッション

ファシリテーション：中西 寛 氏（選考委員長/京都大学大学院法学研究科 教授）

16:55-17:00 閉会のごあいさつ 山本 晃宏（トヨタ財団常務理事）

17:00-18:00 《 来場の希望者のみ 》 交流会

※プログラム内容は変更となる可能性があります。